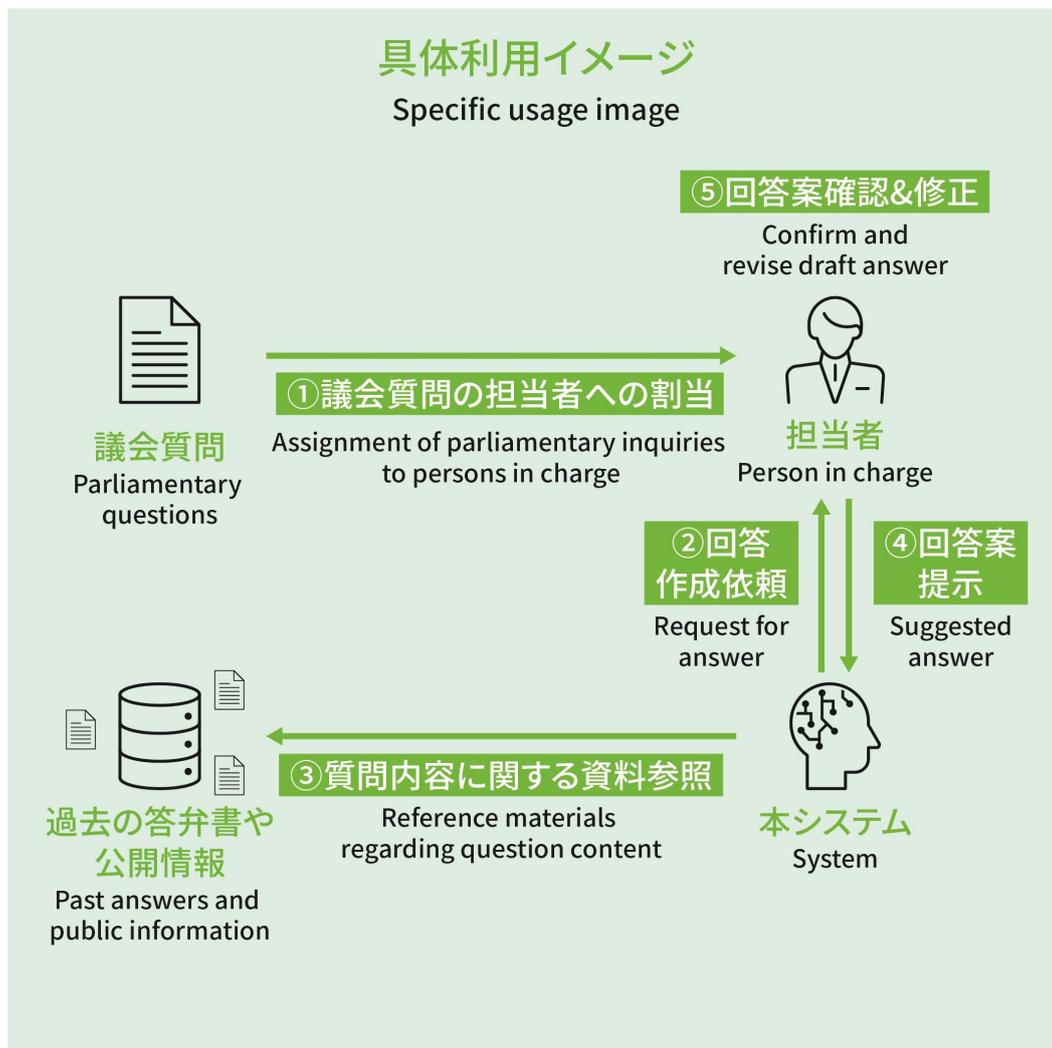


自治体における議会答弁書作成支援技術

ドコモが、LLMやRAGの活用により、自治体における議会答弁書作成の効率化を実現します

#業務効率化 #地方創生



///技術課題

当市情報と他市・世間情報の参照バランスの不十分さ及び対象の議会質問の誤った解釈により、質問の意図を適切に汲み取った答弁書の作成ができません。

---要素技術

- 大規模言語モデルLLM（NTT版大規模言語モデル tsuzumi など）を活用
- 情報判断アルゴリズムや検索推薦アルゴリズムを組み合わせたシステム

---適用ビジネス

自治体領域において、自治体における答弁書作成業務での活用に適用
（2024/4Q:サービス検証 2025/3Q:サービス提供） [市場規模200億円]

///研究目標

LLMを活用した答弁書作成支援システムの実用化により、自治体における議会对応業務の効率化・高度化を実現します。

---市中技術差異点

短文な議会質問を適切に理解し最適な情報を検索できる検索推薦システムで使用するアルゴリズムと、検索情報の有用性などの判断をLLMにさせるアルゴリズムの組み合わせにより、人が作成したものと遜色のない答弁書を短時間で作成が可能